

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

第59回全日本スキー技術選手権大会実行委員会

本ガイドは、第59回全日本スキー技術選手権大会実行委員会の「第59回全日本スキー技術選手権大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」ならびに(公財)全日本スキー連盟の「[SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン 第3版](#)」に基づき作成しました。

本大会に関わる全ての皆様におかれましては、本ガイドラインに従って感染拡大防止を徹底し、安全で円滑な大会運営にご協力頂きますようお願いいたします。なお、本ガイドラインは、現段階で得られている知見等に基づいて作成しています。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることに御留意ください。

参加要件

本大会に関係する全ての関係者、選手、監督、引率者、外部指導者(コーチ)、O S、プレス参加の方は下記を大会実行委員会に提出する。**※下記登録フォームの URL を入力するにはグーグルアカウントが必要となります。**

- ① 大会期間前 2 週間(2/17 から 3/2 までです、毎日でも 3/2 にまとめてでも可能)の体調管理報告
<https://forms.gle/aKE9JFpBneVCAbjR6>
- ② 大会期間中毎朝7時までに提出のこと。提出されていない場合には出走できないことがある。
(3/3 から 3/6 まで、大会選手以外でも、競技エリアに出入りする場合は入力する)
<https://forms.gle/HBdyrLnpc2WZZn5s7>
- ③ ワクチン接種証明書(接種券の予防接種検査済証可能)
- ④ PCR 検査キットもしくは抗原検査キットによる陰性証明(検体写真可・開催地へ到着時に検査し、必ず各監督コーチによる確認)を下記の陰性証明フォームに添付する。
- ⑤ ワクチン接種証明が無い方は医師又は薬剤師等による陰性証明書を下記の陰性証明フォームに添付する。※基本的に 2 月 28 日時点での陰性証明。それ以降に来村の場合は、前日の陰性証明。

③④⑤陰性証明提出フォーム(「ファイルを追加」で複数添付可能)

<https://forms.gle/BZWsGjoNDFnBjEWy9>

提出まとめ

- ・新型コロナワクチン 2 回接種証明をお持ちの方は上記① ② ③ ④を各フォームに提出。
- ・新型コロナワクチン 2 回接種証明の無い方は上記① ② ④ ⑤を各フォームに提出。

※白馬村内の薬局に於いて陰性証明書の発行が可能（平日のみ・数量限定・要予約 0261-72-5593）

(2) 証明書等を提出しない場合は、本大会への参加は認められない。

(3) 検査費は自己負担とする。

大会への参加制限

(1) 令和 4 年 3 月 2 日まで

① 大会前10日以内(2月 20 日以降)に、感染者もしくは濃厚接触者と認定された者の大会参加は認めない。

② 大会前10日以内(2月21日以降)に、感染が疑われる症状が発生した場合は、必ず医療機関を受診し医師の診断または検査を受ける。感染が否定される明確な医師の診断や検査結果がない限りは、その者の大会参加は認めない。

③ 大会前 2 週間以内(2月 17 日以降)に、政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合、その者の大会参加は認めない。

(2) 大会期間中

① 大会受付以降、大会期間中に選手や監督・引率者、外部指導者(コーチ)に風邪の症状(発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等)や倦怠感、味覚嗅覚の異常など新型コロナウイルス感染症か疑われる症状がある場合、必ず医療機関を受診し医師の診断または検査を受ける。感染が否定される明確な医師の診断や検査結果がない限りは、その者の大会参加は認めない。

② 大会受付以降、大会期間中に選手や監督・引率者、外部指導者(コーチ)に感染者が出た場合、当該者の所属する選手団及び同大会に出場している選手や同会場にいた監督・引率者、外部指導者(コーチ)の中で、濃厚接触者の候補となる者の以降の大会参加を認めず、棄権とすることもあり得る。

<濃厚接触者の候補>

- ・感染が疑われる者と宿舎で同室または長時間の接触があった者
- ・感染が疑われる者の飛沫(くしゃみ、咳、つば等)に直接接触した可能性の高い者(1m 以内の距離で互いにマスクなしで会話が交わされた場合は、時間の長さを問わずに濃厚接触者に該当する場合があります)
- ・手で触れることの出来る距離(目安として 1m)で、必要な感染予防策なし(※)で、感染が疑われる者と 15 分以上の接触があった者(例えば、感染が疑われる者と会話していた者)

※必要な感染予防策については、マスクを着用していたかのみならず、鼻出しマスクや顎マスク等、マスクの着用が不適切な状態ではなかったかについても確認する。

③大会受付以降、大会期間中に同居人に感染が疑われる者が発生した場合は、速やかに医療機関を受診し医師の診断または検査を受ける。その診断・検査結果により、感染者もしくは濃厚接触者と認定された場合、その者の大会参加は認められない。

④虚偽の報告があった場合、本大会からの抹消および次年度の参加について認めないことがある。

来場制限及び入場方法について

(1)各競技会場への入場は、以下の方のみとする。

- ・選手【競技参加選手一覧】に記載がある者
- ・監督・引率者、外部指導者(コーチ) 受付時にリストで届け出があった者

(競技本部宛にメールにて事前申請可能)

- ・大会役員、競技役員
- ・報道関係者及び各メーカーのスタッフ

(2)上記に記載されている全ての者は、各競技会場内で ID を携行(提示)すること。

(3)入場時の検温は行わないので、必ず当日の検温を行ってから来場する。また、発熱(概ね 37.5℃以上)やその他の風邪の症状(咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等)、倦怠感、味覚嗅覚の異常などがある場合は来場を見合わせる。

(4)新型コロナウイルス感染拡大の状況及び緊急事態宣言等の発令によって、無観客での開催とする場合もある。